

大槌第9（ほろいわ）仮設団地

声がけに心をくだいて！

今月は大槌第9（ほろいわ）仮設団地を紹介いたします。ほろいわの支援員はいつも朝の8時50分頃から声がけをします。団地内を一周し

て戻ってくるというラジオ体操。体操後談話室でお茶っこしながらおしゃべりに花を咲かせる住民さんが多いです。午後は週3回、談話室で自治会の手芸サークルの活動があります。この仮設も手芸がさかんで、最近では大槌東地区の文化祭に

出品する作品作りに熱心に取り組んでいました。寒くなってきたからは編み物をしながら、おしゃべりしたり笑ったり、楽しく過ごしています。また健康にも関心が高く2本のストックを使って歩行運動を補助し運動効果を高めるノルディックウォー

キングも熱心に行っています。仮設のまわりをストックをつきながらウォーキングしている住民さんの姿をよくみかけます。この支援員は高齢者への声がけを特に丁寧に行うよう心がけています。通院やデイサービス等で留守のとき以外は、出てくるまで待つことも。心配しながら待っている、住民さんが出てきて「トイレだったば

（笑）」、ということもあります。それでも元気な笑顔を見て安心したいという思いで出てくるのをじっと待ちます。これから寒さが厳しくなってくる、日陰の多い仮設団地なので風除室に露がたまったり、駐車場が凍ってしまったたりします。カビで健康を損ねたり、すべて怪我をする住民さんがないことを祈りつつ、みんなが元気に仮設を卒業できるように願っています。

支援員ニュース おじゃましまーす



ここを担当している支援員一同です。よろしくをお願いします！！



（左）たくさん出品しました！（右）談話室はいつもにぎやか！笑顔がいっぱいです。

住宅再建における税の勉強始めませんか？

イトヨ調査隊

沿岸広域振興局により住宅再建における税に関する勉強会が、8日中央公民館で開催されました。

大震災で住宅や家財に損害を受けた方は震災特例法により税の減額・免除等の措置を受けることができます。所得税の軽減もしくは免除は既に受けている方が多いと思いますが、住宅再建の



問合わせ先も載っています。活用しましょう！

税の控除や特例はこれからという方が多数かと思われる。今後、被災した土地を売って次の住宅を購入する場合は、どのようの特例が受けられるか学びました。通常、住まなくなつてから3年経過した土地建物を譲渡した場合3000万円控除が使えませんが、震災特例法に

よつてこの控除を受けられる期間が平成30年まで延長されています。これ以外にも契約書の印紙税が非課税になったり、登記に関する登録免許税の免除が受けられます。特例を受ける適用要件など詳しくはお近くの税務署、市町村、被災者相談支援センターまでお問い合わせ下さい。

Information

- 「民謡」 漆原恵美子さん 【日時】12月17日14:00～17:00【場所】大槌（えのもと）
●「居酒屋風炊き出し」 秋田真宗大谷派奥羽教区 【日時】12月19日16:00～18:30【場所】堤が丘
●「炊き出し」 秋田真宗大谷派奥羽教区 【日時】12月20日10:00～13:00【場所】エコハウス

- 「歌・ストレッチ・ゲーム」 ユリ・リトミック教室 【日時】12月24日15:00～16:00【場所】吉里中
【日時】12月25日10:30～11:30【場所】堤が丘
【日時】12月25日15:00～16:00【場所】小槌第7
【日時】12月26日10:00～11:00【場所】小槌第17

※予定が変更となる可能性もございますので、ご了承下さい。

編集後記

早いもので今年のカレンダーも一枚を残すのみとなり、寒さが深まってきました。

冬は空気が澄んでいるので星がきれいにみえます。子どもの頃はよく眺めていましたが、最近あまり...

この冬、夜空を眺めてみませんか。今世紀最大級の輝きを放つとされるアイソン彗星が11月29日に太陽にもっとも近づきます。彗星は氷や砂などの塵で出来てい

て、太陽に近づくと熱で表面が気化します。それに伴い発生した塵やガスなどが反射して尾を引いたような姿に見えます。明け方の東の空に現れ、12月上旬が見ごろだそうです。

この彗星は太陽に近づいた後は太陽系外に飛び去るそうです。人生で一度の出会いですね。(N)

ご意見・ご感想は、こちらまで。大槌町上町1-6/0193-41-2780 otschi.info@gmail.com

10月31日10時からシーサイドタウンマスト内をまわりセンターコートでかわいいダ

今月のスマイル ハッピーハロウィン！ おさなご幼稚園



お菓子だ、お菓子だ～！

んは桜木町へ向かいました。小槌第12仮設団地では年長さんが年少さんの手を引いて「ハッピーハロウィン」と

を進行しました。今年もハロウィンの季節が巡ってきましたね。おさなご幼稚園では昨年に引き続き、仮装した園児たちが仮設住宅

を披露してくれました。その後、年少さんと年長さんが小槌第12仮設団地、年中さん言いながら仮設内をくまなく回りました。子ども達の元気な声に誘われて、外へ出てくる住民さんの姿も。行進しながら、お菓子を手渡します。お返しに住民さんからも「かわいいね、ありがとう」と、お菓子のプレゼントがありました。この仮設から通っている子もいて、「〇ちゃん」とご近所の方から声がかかっていました。